



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月2日

上場会社名	株式会社テノックス	上場取引所	東
コード番号	1905 URL <a href="https://www.tenox.co.jp/">https://www.tenox.co.jp/</a>		
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名) 佐藤 雅之	
問合せ先責任者	(役職名) 経理部長	(氏名) 迫田 一彦	TEL 03-3455-7758
四半期報告書提出予定日	2019年8月5日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,441	△22.9	365	△18.6	376	△18.3	263	△16.1
2019年3月期第1四半期	5,763	△6.4	448	△29.4	460	△28.6	313	△31.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 253百万円 (△23.7%) 2019年3月期第1四半期 332百万円 (△26.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	38.75	38.24
2019年3月期第1四半期	45.01	44.16

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	17,084	11,766	67.1
2019年3月期	16,766	11,636	67.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 11,464百万円 2019年3月期 11,317百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2020年3月期	—				
2020年3月期（予想）		16.00	—	17.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	1.1	1,150	20.6	1,200	18.8	800	25.0	117.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	7,694,080株	2019年3月期	7,694,080株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	894,774株	2019年3月期	910,374株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	6,795,406株	2019年3月期1Q	6,972,586株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
3. 補足情報 .....	8
(1) 受注高・売上高・受注残高内訳表 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中間の貿易摩擦の影響を受け、輸出企業を中心として減速懸念があったものの、安定している雇用情勢や所得環境の改善を背景とした個人消費が景気の悪化を下支えする等緩やかながら回復を続けてまいりました。しかしながら、貿易摩擦の長期化や英国のEU離脱問題等の行方により、景気の先行きに不透明感が増す状況にあります。

建設業界におきましては、民間の設備投資は弱含みの兆しがあるものの一定規模を維持しており、また自然災害対策への補正予算の執行等により公共投資も底堅く推移しております。しかしながら、長時間労働の是正や週休二日制の導入等「働き方改革」への対応や施工現場の担い手の確保と育成が課題となっております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、中期経営計画に掲げた課題をひとつひとつ確実に実施するとともに、「施工品質の向上」と「安全管理の強化」並びに人材の育成と適正な人員配置による施工体制の強化に取り組んでおります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、高速道路等の杭工事が増加したものの、震災復興関連の杭工事が終盤を迎えたことに加え、民間の工場や商業施設の地盤改良工事が一服したことなどにより44億41百万円（前年同期比22.9%減）となりました。また、利益につきましては、施工管理を徹底したことなどで工事の原価率が改善したものの売上高の減少に伴い営業利益は3億65百万円（前年同期比18.6%減）、経常利益は3億76百万円（前年同期比18.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億63百万円（前年同期比16.1%減）となりましたが、概ね計画通りに推移しております。

なお、当第1四半期連結会計期間より非連結子会社で持分法非適用会社であったTENOX ASIA COMPANY LIMITED（ベトナム国）を連結の範囲に含めております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億18百万円増加し、170億84百万円となりました。これは主に未成工事支出金等が2億1百万円、流動資産のその他で税金還付の未収金などが3億70百万円減少したものの、現金預金が7億85百万円、施工機などの有形固定資産が1億80百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億88百万円増加し、53億18百万円となりました。これは主に支払手形・工事未払金等が1億98百万円減少したものの、流動負債のその他で施工機の取得に伴う未払金などが4億90百万円増加したことによるものであります。また、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億29百万円増加し、117億66百万円となりました。これは主に利益剰余金が1億44百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	7,452,229	8,237,648
受取手形・完成工事未収入金等	3,521,023	3,805,163
電子記録債権	1,315,170	1,144,710
未成工事支出金等	865,075	663,577
未収入金	393,306	292,604
その他	481,752	111,478
貸倒引当金	△1,712	△222
流動資産合計	14,026,845	14,254,961
固定資産		
有形固定資産	2,380,703	2,561,496
無形固定資産	32,209	32,362
投資その他の資産		
その他	389,089	254,698
貸倒引当金	△18,555	△18,555
投資損失引当金	△44,200	—
投資その他の資産合計	326,334	236,142
固定資産合計	2,739,247	2,830,001
資産合計	16,766,092	17,084,963

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,743,494	3,545,354
未払法人税等	31,628	1,220
未成工事受入金	174,145	169,154
引当金	100,612	27,195
その他	550,442	1,041,237
流動負債合計	4,600,323	4,784,161
固定負債		
退職給付に係る負債	470,540	474,122
引当金	34,114	34,176
その他	24,267	25,741
固定負債合計	528,923	534,040
負債合計	5,129,246	5,318,202
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,710,900	1,710,900
資本剰余金	2,397,287	2,397,716
利益剰余金	7,661,208	7,805,443
自己株式	△488,105	△480,040
株主資本合計	11,281,290	11,434,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,169	36,593
為替換算調整勘定	—	△6,228
その他の包括利益累計額合計	36,169	30,364
新株予約権	65,771	59,923
非支配株主持分	253,614	242,454
純資産合計	11,636,846	11,766,761
負債純資産合計	16,766,092	17,084,963

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	5,763,982	4,441,721
売上原価	4,883,215	3,626,287
売上総利益	880,766	815,433
販売費及び一般管理費	431,913	449,906
営業利益	448,853	365,527
営業外収益		
受取利息	590	72
受取配当金	2,986	3,078
仕入割引	7,466	5,361
物品売却益	387	1,012
為替差益	—	76
その他	774	1,656
営業外収益合計	12,205	11,258
営業外費用		
支払利息	17	20
売上割引	77	154
為替差損	53	—
営業外費用合計	148	174
経常利益	460,909	376,611
特別利益		
固定資産売却益	1,949	—
特別利益合計	1,949	—
特別損失		
固定資産処分損	—	0
貸倒引当金繰入額	6,037	—
特別損失合計	6,037	0
税金等調整前四半期純利益	456,822	376,611
法人税等	151,176	123,086
四半期純利益	305,645	253,524
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,191	△9,810
親会社株主に帰属する四半期純利益	313,837	263,334

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	305,645	253,524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,138	423
為替換算調整勘定	—	△149
その他の包括利益合計	27,138	273
四半期包括利益	332,784	253,798
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	340,975	263,608
非支配株主に係る四半期包括利益	△8,191	△9,810



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第1四半期連結会計期間より、TENOX ASIA COMPANY LIMITEDを連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 補足情報

## (1) 受注高・売上高・受注残高内訳表

前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

## ①受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
建設事業	4,403,169	5,388,031
土木建築コンサルティング全般等事業	—	—
その他の事業	—	—
合計	4,403,169	5,388,031

(注) 当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業及びその他の事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

## ②売上高

セグメントの名称	金額(千円)
建設事業	5,750,265
土木建築コンサルティング全般等事業	13,682
その他の事業	34
合計	5,763,982

当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

## ①受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
建設事業	3,690,115	4,920,806
土木建築コンサルティング全般等事業	—	—
その他の事業	—	—
合計	3,690,115	4,920,806

(注) 当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業及びその他の事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

## ②売上高

セグメントの名称	金額(千円)
建設事業	4,417,969
土木建築コンサルティング全般等事業	17,751
その他の事業	6,001
合計	4,441,721